

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズヒル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。



誕生日、喜びの顔です!(カンボジア孤児院)

皆様の御支援、御協力、いつもありがとうございます。

この3月号のニュースレターが皆様の所に届く頃、場所によっては春の兆しが訪れている陽気となっているかもしれません。

しかし、私の居住する北海道旭川市は先日、市内でも氷点下27℃以下を記録し、春の訪れはまだ先と思いつつも、久しぶりの極寒に、今年は何が起きても不思議では無い、という雰囲気街中に漂っています。

また、地震等の大災害の話もよく聞いているように思います。

そのような中で、あちらこちらで「備え」ということばをよく聞くようにもなりました。

このことは日本にとどまらず、世界全体にも言えることと思います。一度大きな災害が起これば、私共孤児院でもさらに多くの子供達の受け入れを考えなければならなくなります。そういう観点から、今まで以上に様々なかたちでの「備え」が必要となってきているように思えます。いまある孤児院の維持とともに、さらに子供達を助けていくためには皆様の御力がどうしても必要となります。

どうぞこれからも、皆様の御支援、御協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 北野 直人

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアブスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。昨年末のことになりますが、男の子達の部屋の天井の梁の部分にヒビが入っていて、天井なので自分たちですることは無理だとわかり、以前壁の修理に来てもらった方々をお願いすることにしました。それと共に、全体に黒ずみが広がってきていて、あちこちと壊れた部分が出始めていた外壁の修理のことも聞いてみると、修理が出来る!ということだったので一緒にお願いすることにしました。この為の皆様からのご支援を本当にありがとうございます。車の整備を学んでからコロナの影響もあり本採用まで時間が掛かっていた職業訓練生のYが、今回整備関係の仕事に付いて本採用となりましたので、孤児院から自立することになりました。孤児院からの自立と移動手続きの為に政府機関の方々と同席の元に、必要な手続きを無事終えることが出来ました。これまで自立の為の皆様からのご支援と温かい励ましを本当にありがとうございました。現在も学んでいる子ども達の為の皆様からのご支援の数々を本当に感謝致します。



散髪してもらってスッキリ!

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

フィリピンの子どもたちに対する皆様のご支援ご協力を感謝致します。フィリピンの就学支援生は皆勉強を頑張っていて良い成績を修めています。先日12年生は大学受験資格が得られる全国テストを受けました。1月25日から1月27日には学期テストもありました。また1月12日、13日、19日、20日にはそれぞれ地域の学校でグループを作ってのスポーツ大会があり、教師でスアワン地域担当のグレイスは室内と屋外の競技で総合二位を取りました。その後2月6日～2月10日は学期の中休みで授業はありませんでした。先日2022年～2023年の学費及び学用品費の全額を受けとることが出来ました。皆様のご支援ご協力を心から感謝致します。皆様のご支援によって、子どもたち一人一人がそれぞれ夢や希望に向かって、学校で勉強を続けることが出来ています。これからも引き続きフィリピンの子どもたちのために、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。皆様のご家族やお仕事の上に豊かな祝福がありますように。



教師でスアワン地域担当のグレイス(写真中央)がスポーツ大会で総合2位を取りました。

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?1月に、多くの方々のご支援を受けて開校できたCornerstone Of Hope。新しい先生たちも加わって、87名の孤児たちと共に新しい年を迎えることができました。残念な事に、一旦卒業した8年生達は、学校建設と遅れと、準備金(机や椅子、PC等の購入、人件費等)の不足のため、引き続き、ンゴンベの学校で学ぶ決定に至りました。2023年の最大の目標は、約4千万～5千万円の資金を集め、残りの校舎の建設、隣接地の購入を果たし、開校に漕ぎつける事です。私たちの活動は常に、何もないところから始まり、多くの、本当に様々な挑戦に挑みながら、折々に、皆様の心強いご支援に支えられ発展してきました。今年は、Cornerstone Of Hopeの飛躍の年になる事を確信し、期待しております。今、こうしてニュースレターを執筆している間にも、子どもの保護者が精神錯乱に陥って、そのケアのために通学できていない、雨漏りで授業が中断している等、大なり小なりの問題が発生していて、対応に追われています。その中であって、私たちが到達すべき目標を見失わないで邁進していきたいと思っています。どうか皆様のご支援を、引き続き、よろしくお願い致します!



建設中の中高等学校。奥に、購入希望の土地がある。

ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をありがとうございます。1月25日から3月23日まで、日本に一時帰国させていただいています。連日最高気温35度の真夏のブラジルから、最高気温が6度という日もある真冬の日本にきました。寒いと思って厚着をしていると、予想外に暑くて汗が出る時もあります。先日は東京の高円寺にて、報告会をさせていただきました。懐かしい方々とお会いして、とてもうれしかったです。さて、毎年長野県白馬村で行われる映像祭に、2月5日の締め切りに間に合って、私たちのアニメ制作チームの初めての試作を出品することができました。初めの一步ですが、チームの各々の特技が生かされて、とても楽しくお仕事をさせていただきました。自分自身でこんなことが好きだったのかと意外な発見をし、驚いています。また来年の出品に向けて、次のアニメ制作の企画のことを思うと、ワクワクしています。さらに皆様のご支援をよろしくお願い致します。



今回の一時帰国で色々とお助けしてくれている私の父